

各種機構の使い方

ガス圧式座上下調節

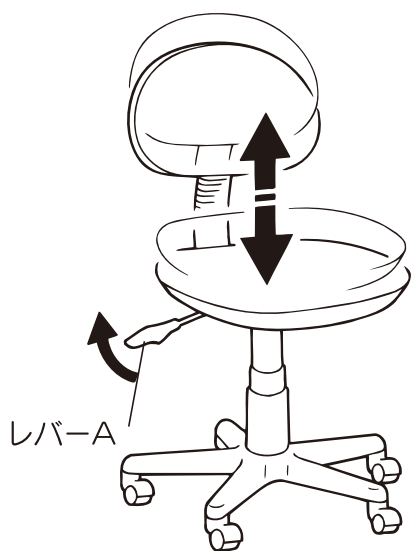
共通

●上げ方

レバーAを上方向へ引き上げた状態で腰を浮かすと、座面が上がり、レバーを離すとその位置で止まります。

●下げ方

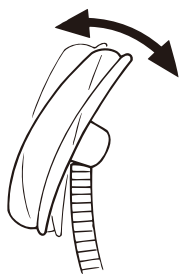
座面中央に座った状態でレバーAを引き上げると、座面は下がり、レバーを離すとその位置で止まります。



背チルト

共通

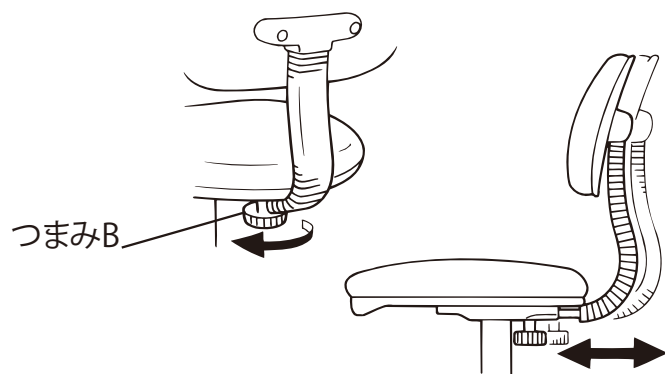
ちょっとした体の動きに合わせて、背もたれが小さく動きます。



背奥行き調整

共通

調節固定つまみBを反時計回りに回して緩めると背もたれが前後に移動できます。好みの位置にあわせた後、つまみをしっかりと締めて固定してください。



お手入れ方法

●張り地の場合

通常は毛足の柔らかいブラシで表面を軽く叩くか、掃除機で縫い目やすきまに入ったホコリを吸い取ってください。汚れた場合には、薄めた中性洗剤を柔らかい布に少量取り、軽く叩くようにして拭き取ってください。その後は、少量の水で濡らしたタオルで洗剤分を取り除いてください。

●金属部・樹脂部の場合

通常は柔らかい布で空拭きしてください。汚れた場合には、薄めた中性洗剤を使用して拭き取り、その後は強く絞った布～乾いた布の順で拭き、洗剤と水分を完全に取り除いてください。

※シンナー、ベンジン、クレンザー類は絶対に使用しないでください。

保証期間

通常の使用状態における本商品の保証期間は、お買上げいただいた日から1年となっております。一般的なオフィスを対象とした1日8時間程度の使用環境下、及び体重が90kgを超えない程度の方が快適にご使用できるように設計しておりますので、24時間・年中無休での業務や、これに準ずる過酷な使用状況下、または体重が90kgを超える方のご使用や、目的以外の使用、取扱上の不注意・乱暴な使用による故障は上記保証の対象外となる場合がありますので、あらかじめご承知置きください。

品番	寸法(幅×奥行×高さ)mm	座面高さmm
C605	518×494×(730～840)	410～520
C607 PVC	518×494×(730～840)	410～520
C611	518×494×(760～870)	420～530

品質表示

■寸法	上記参照
■構造部材	座部 金属(鋼)、合板 脚部 金属(鋼)、ナイロン 背もたれ部 金属(鋼)、合板
■表面加工	アミノアルキド樹脂焼付塗装
■張り材	アクリル (C605・611) 塩化ビニールレザー (C607 PVC)
■クッション材	ウレタンフォーム
■取扱い上の注意	・直射日光又は暖房器具の熱を避けてください。

表示者 プラス株式会社 ジョインテックスカンパニー

1504

MADE IN TAIWAN

■製品に関するお問い合わせは、ご購入店または、下記のお問い合わせセンターへお寄せください。

お問い合わせセンター／☎0120-850-393

プラス株式会社
ジョインテックスカンパニー



オリジナルOAチェア 取扱説明書

この度は当社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読み頂き、末永くご愛用頂きますよう、お願い申し上げます。お読みになったあとは大切に保管してください。

⚠警告

- 滑りやすい床面で使用しないでください。転倒してけがをすることがあります。
- ガススプリングは分解、注油しないでください。爆発してけがをすることがあります。
- ガススプリングを火に入れないでください。爆発してけがをすることがあります。
- 廃棄するときは専門業者にお任せするか、購入店へご相談ください。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。

⚠注意

- 火のそばに近づけて使用しないでください。火災になることがあります。
- 可動部のすきまに指を入れないでください。はさんでけがをすることがあります。
- 座面の上に立ち上がらないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 背に座らないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 座面の先端や逆向きに座らないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 必ず1人で座ってください。2人以上で座ると、転倒したり壊れてけがをすることがあります。
- 張り地やクッションが壊れたまま座らないでください。けがをすることがあります。
- 幼児を1人で座らせないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 座面に物を乗せて台車代わりに使用しないでください。転倒してけがをすることがあります。
- ボルトやネジが緩んだまま使用しないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。
- 異常を発見したまま使用しないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損やけがをすることがあります。
- 電動工具は使用しないでください。

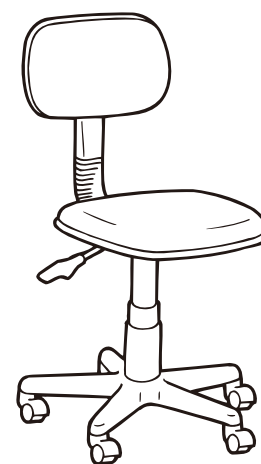
⚠警告

この表示を無視して誤った取り扱いをしますと、死亡または重傷を負う可能性があります。

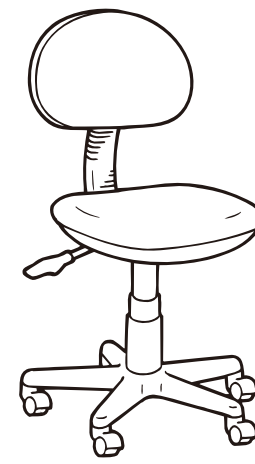
⚠注意

この表示を無視して誤った取り扱いをしますと、傷害または物的損害が発生する可能性があります。

背チルト 背奥行き調節機構付き



C605/C607 PVC



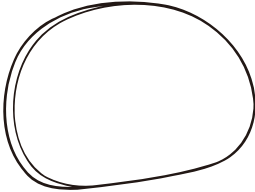
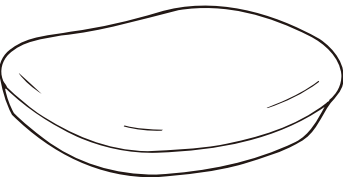
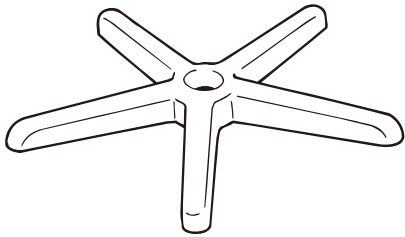
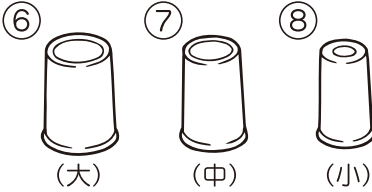
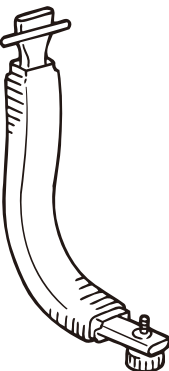
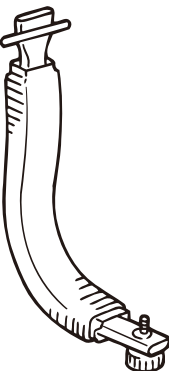
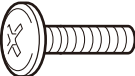
C611

⚠ 注意

本製品の組立時、ケガをしないように以下の点に注意してください。
組立途中で、金属の切断部の近くで作業をする部分があります。
ネジの締め付け時、力を入れて作業中、手がすべって金属部に
当たらないように十分注意してください。

C605・C607 PVC・C611

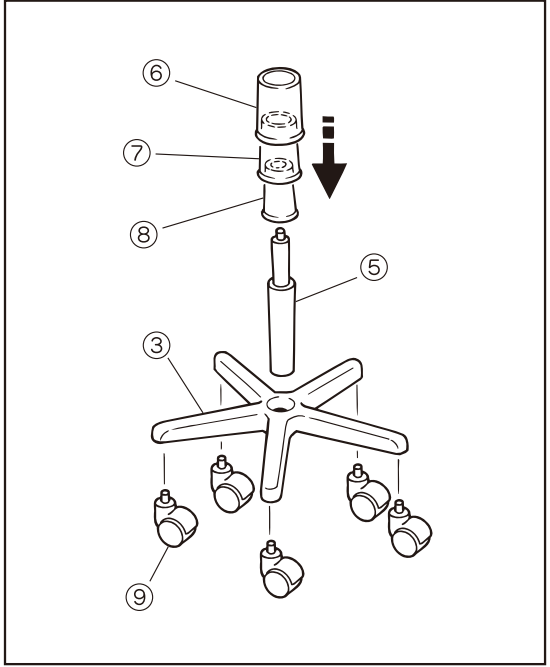
■部材・部品一覧 （組立前に、組立部材・組立部品をご確認ください。）

① 背クッション  1個	② 座クッション・台座  1個	③ 脚  座支柱カバー  (大) (中) (小) 各1個
④ 背支柱  1個	⑤ 座支柱  1個	⑨ キャスター  5個
⑥ 背支柱  1個	⑦ 座支柱  1個	⑩ 背受けキャップ  1個
⑧ キャスター  5個	⑩ 背受けキャップ  1個	⑪ ボルト  2本

※機種によって、多少形状が異なります。

■組み立て方 （⊕ドライバーをご用意ください。）

1. 脚にキャスター・座支柱をつける



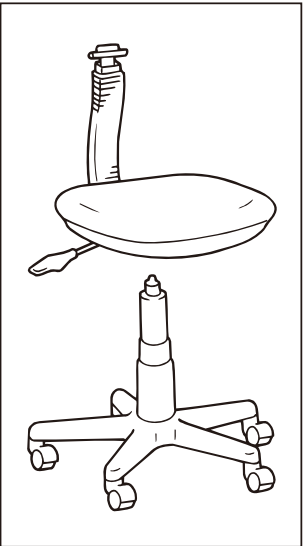
① キャスター⑨を脚③の穴に差し込みます。

⚠ 注意
キャスターを組み付ける際、
手・指などをはさまないよう
十分注意してください。

② 脚を平らな場所におき、座支柱⑤をし
っかりと差し込んでください。

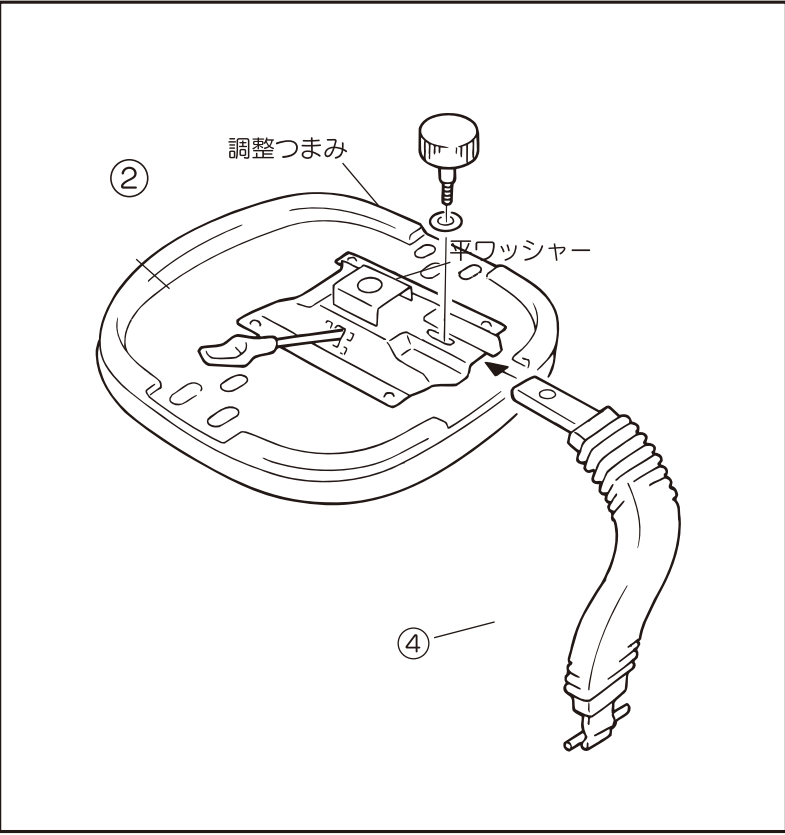
③ 座支柱カバー小⑧→中⑦→大⑥の順に
重ねてください。

3. 脚部と座部を取り付ける



1.で組み立てた脚・支柱部に、2
で組み立てた座部をしっかりと
差し込んでください。
この時、抜けなくなるま
で、差し込まれているか確認し
てください。

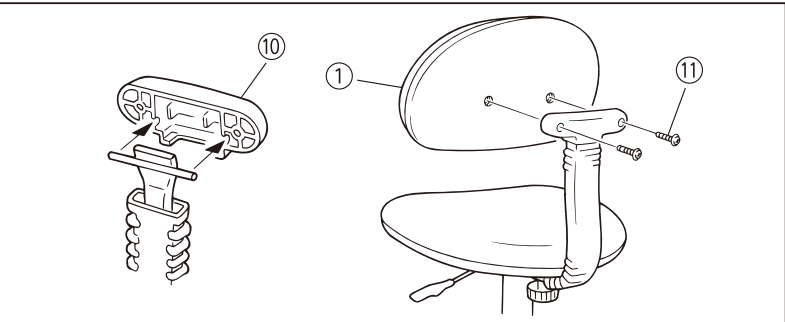
2. 台座に背支柱を取り付ける



(先に背支柱④の調節つまみと平ワッシャーを外
しておきます。)座クッション②を裏返し、背支柱
④を台座に差し込み平ワッシャーを入れて、調節
つまみで固定します。

4. 背クッションを取り付ける

2.で組み付けた背部の支柱に背受け
キャップ⑩をセットします。背受け
キャップ⑩の穴と背クッション①の
穴を合わせてボルト⑪で固定します。
締め付け後背部にガタつきがないか
確認してください。



※ 電動工具は使用しないでください。